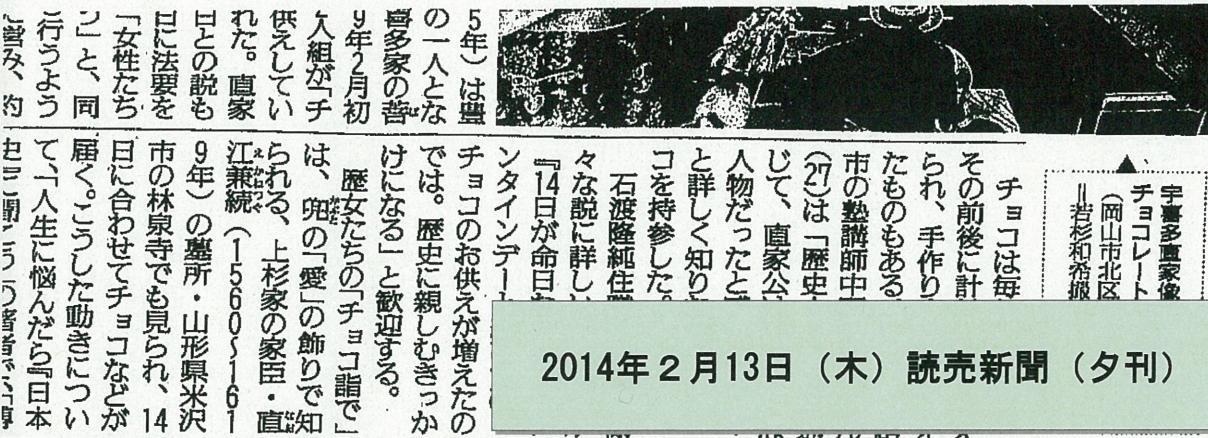


歴女ゆかりの寺に

白駒妃登美さん(49)は「混沌の時代を強く強く生きた武将は憧れの存在。人物の足跡に触れる」とことで、「ゆかりの地を愛する気持ちも育つだろう」と話している。

宇喜多直家像
チヨコレート
(岡山市北区)
『若杉和希撮

2014年2月13日(木) 読売新聞(夕刊)



チヨコは毎その前後に計られ、手作りたものもある市の塾講師中(27)は「歴史じて、直家公人物だったと詳しく述べた。石渡隆純住(ORC)(本社・大村市)のリエンタルエアブリッジ(HC8-201型機)が、着陸時に胴体部分などを損傷する事故を起こしたと発表した。運輸安全委員会は13日午後、航空事故調査官を



山本兼一さん死去

57歳

人が13日前3時42分、京都市内の病院で、原発性左上葉肺腺がんのため死去した。57歳だった。告別式は卒業後、出版社勤務などを

でデビュー。04年、織田信長の安土城を普請した棟梁らの苦闘を描いた「火天の城」で第11回松本清張賞を受け、同作は映画化された。茶の湯を大成した千利休の美意識の根源と死の真相に迫った「利休にたずねよ」で09年、第一40回行つよう

江兼続(1560-1619年の墓所・山形県米沢市)の林泉寺でも見られ、14年2月初めに法要を行なわれた。直家公組が子供としている。直家公の一人とな

は、兜の「愛」の飾りで知られる、上杉家の家臣・直家公。9年(1560-1619)の林泉寺でも見られ、14年2月初めに法要を行なわれた。直家公の一人とな

国土交通省は13日、長崎空港(長崎県大村市)で12日に訓練飛行をしていたオ

アルツハイマー病の原因物質が脳に蓄積されるのを防ぐため、よく質を発見したと、大阪大脳白質研究所の高木淳一教授らのチームが発表した。新しい治療薬開発につながる可能性があるという。13日の米医学誌「サイエンス・トランスレーショナル・メ

チヨコのお供えが増えたのではなく、「人生に悩んだら『日本へ』と、同じく

アルツハイマー病の原因物質が脳に蓄積されるのを防ぐため、よく質を発見したと、大阪大脳白質研究所の高木淳一教授らのチームが発表した。新しい治療薬開発につながる可能性があるという。13日の米医学誌「サイエンス・トランスレーショナル・メ

チヨコの愛されが増えたのではなく、「人生に悩んだら『日本へ』と、同じく

訓練ボンバル機着陸で胴体損傷

長崎空港

現地に派遣し、調査を行う。つくならした。操縦士は同省航空局などによると、事故が起つたのは12日午後2時頃で、計6回行った連続離着陸訓練の4回目。前輪が滑走路に強く接触したとみられ、胴体前面部の外板4か所が最大で縫4・25m、横19m、深さ0・8mへこみ、前脚に傷が

顧客から会社整理のため預かって427万円を着服したとして、兵庫県警西宮署は13日、同県弁護士会所

の弁護士安村友宏容疑者(35)(兵庫県西宮市)を業務上横領の疑いで逮捕した。安村容疑者は昨年9月下旬頃、同県尼崎市内の金属加工会社から預かって約1億3000万円のうち427万円を横領した。ほかの顧客から預かった金も使つた」と供述しているという。

属の弁護士安村友宏容疑者(35)(兵庫県西宮市)を業務上横領の疑いで逮捕した。安村容疑者は昨年9月下旬頃、同県尼崎市内の金属加工会社から預かって約1億3000万円のうち427万円を横領した。ほかの顧客から預かれた金も使つた」と供述しているという。

社会部に情報をお届けします
06-6366-1640
FAX 06-6361-0733
osaka2@yomiuri.com
写真はこちらへ
yomilens@yomiuri.com

アルツハイマー原因物質掃除

アルツハイマー病の原因物質が脳に蓄積されるのを防ぐため、よく質を発見したと、大阪大脳白質研究所の高木淳一教授らのチームが発表した。新しい治療薬開発につながる可能性があるという。13日の米医学誌「サイエンス・トランスレーショナル・メ

チヨコの愛されが、少なくとも

アルツハイマー病の原因物質「アミロイドβ」の量を一定にしたマウスに注入し、このたんぱく質の量を多くなる」と歓迎する。

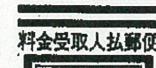
アルツハイマー病の原因物質「アミロイドβ」の量を一定にしたマウスに注入し、このたんぱく質の量を多くなる」と歓迎する。

アルツハイマー病の原因物質「アミロイドβ」の量を一定にしたマウスに注入し、このたんぱく質の量を多くなる」と歓迎する。

くしたものと平均的な量のものと比較。その結果、たんぱく質の量が3~4倍多いマウスは、平均的な量のマウスよりもアミロイドβの蓄積量が4分の1になつたという。

高木教授は「ソーラはアミロイドβの『掃除屋』となつていいようだ。アルツハイマー病の発症リスクを下げる役割を果たしていると考えられる」と話す。

高木教授は「ソーラはアミロイドβの『掃除屋』となつていいようだ。アルツハイマー病の発症リスクを下げる役割を果たしていると考えられる」と話す。



151-8790